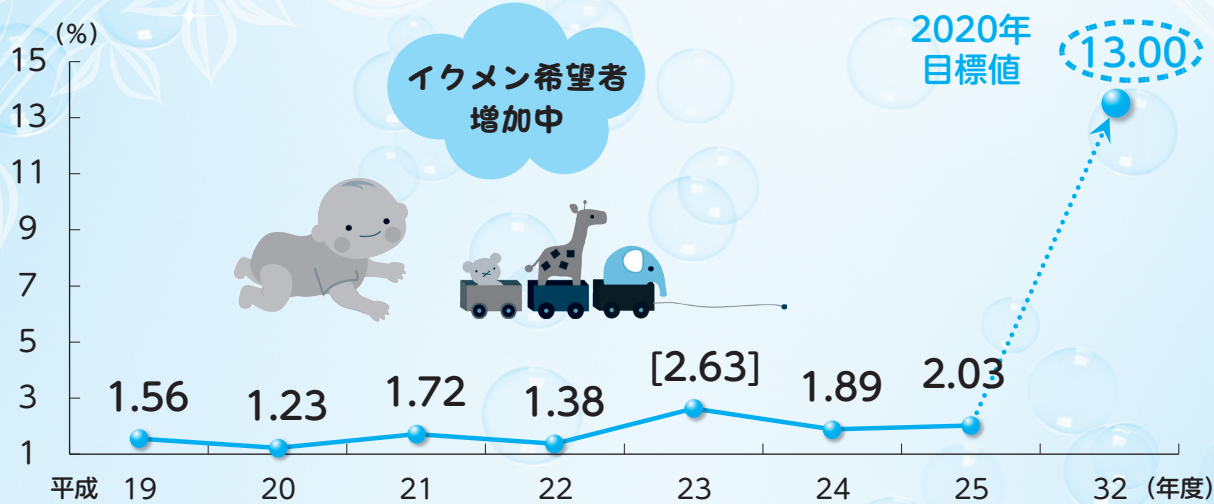


ウィルプラス

WILL PLUS No.80 2014

公益財団法人 あいち男女共同参画財団

男性の育児休業取得率の推移



出所：厚生労働省「平成25年度雇用均等基本調査（速報版）」（平成26年6月23日発表）より財団で作成。

☆ 女性は76.3%（7.3ポイント低下）

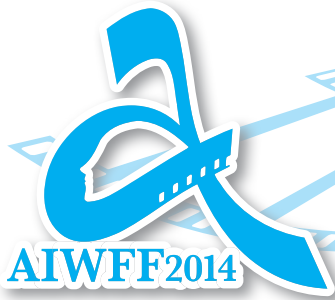
参考図表：内閣府「平成26年版男女共同参画白書」I-特-8図a（P.14）男性の育児休暇取得割合の推移

注 平成23年度の[]内の比率は東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

特集 今年の映画祭



団体紹介 中部ダイバーシティNet	4
女性の活躍促進 わが社の女性管理職紹介コーナー	5
株式会社坂角総本舗	
中京銀行	
次世代の女性管理職養成セミナー	
働く女性のキャリアアップ&交流ビュッフェ	5
情報ライブラリーBook Cafe	6
今知りたい、今読みたい!本 ～もう一度、働く!～	
ウィルあいちフェスタ	6
ウィルおじさん	7
ウィルあいち案内	7



今年の映画祭

～女性監督たちのまなざし～

あいち国際女性映画祭イベントディレクター 佐藤久美氏

「命に関わる情報に格差があってはならない。」

映像作家、今村彩子さんの言葉です。今村監督は東日本大震災で被災した耳の聞こえない人々を2年4ヶ月取材し、ドキュメンタリー映画「架け橋 きこえなかった3.11」を制作しました。自らもろう者である今村監督は、多くの人に元気や勇気を与えるような映画を作りたいと映像作家になったそうです。震災から11日後に被災地の宮城の避難所で出会ったろう者たちの「津波の警報が聞こえなかった」という言葉に衝撃を受け、すぐに取材を開始しました。この映画には、小さな絆や人の縁を大切にし、苦しい中でも笑顔を絶やさない人々が登場します。人々の温かさにかメラを向ける監督の思いが伝わります。情報社会と呼ばれる現代であっても、多くの情報弱者と呼ばれる人たちが存在していることに気がつかなかった私たちの想像力の至らなさも思い知らされます。



「架け橋 きこえなかった3.11」は、今年5月末にドイツ・フランクフルトで開催された日本映画専門映画祭ニッポンコネクションのニッポンビジョン部門で観客賞3位を受賞しました。今村監督はアメリカ手話で舞台挨拶をし、ドイツ人女性が通訳をしました。まさに、国境を越えての架け橋です。「人から人へ、地域から社会へ、今日から明日へ、そしてあなたへ、橋を架けたい」という監督の願いは、映像を通して確実に前へ進んでいます。

1996年から始まった「あいち国際女性映画祭」では、世界各国で活躍する女性監督による作品を上映してきました。それぞれの作品の中に描かれる女性の喜びや痛み、苦しみには、監督が女性であるからこそそのまなざしを感じます。

今年の映画祭では、「女性と平和」をテーマの一つとして活動する国連広報センターのご協力を得て、ギニ・レティカー監督による西アフリカのリベリアで撮影されたドキュメンタリー映画「悪魔よ地獄へ帰れ」を上映します。2011年にノーベル平和賞を受賞したリーマ・ボウイー氏と、長年にわたる紛争で疲弊しながらも、命を賭して平和を導いた女性たちを追った奇跡の物語です。戦火の中で兵士から略奪され、レイプされ、子どもたちを奪われ、絶望の中にあつた女たちが「子どもたちのために平和が欲しい」と白い服を着て敢然と立ち上がる姿



に圧倒されます。

リーマ・ボウイー氏は自伝「祈りよ力となれ」の中で訴えます。「戦争で報道されるのは常に男たちの姿である。」「女はいつも背景の一部で、その苦しみは記事のつけ足しでしかない。」「リベリアで戦争が起きているあいだ、誰一人として女性の真の姿を報道しなかった。混乱

のなかで、家族のために食料や水を求めて何キロもの道を歩いたこと。女性どうしの絆を強め、すべてのリベリア人のために平和を求めて声を上げたこと。」

レティカー監督は、リベリア、ルワンダ、アフガニスタンなど世界の紛争地で、語られることのなかった女性や人々に焦点をあてて映像制作を行っており、この作品で、2008年にトライベッカ映画祭ベストドキュメンタリー賞を受賞しました。彼女は、「その物語を語らなければ、それは歴史ではない。ただ蒸発して消えてしまうだけだ」と言います。女性の側に立って女性の声を支持し、映像という非暴力的な手段で平和な世界を築きたい、という監督の信念のこもった作品となっています。

上映後のシンポジウムでは、国連広報センター所長の根本かおる氏と、リベリアなどアフリカの危険地帯で撮影した写真集を出版した亀山亮氏に話をお聞きます。

視聴覚ルームでは、マララ・ユサフザイさんの国連本部でのスピーチ、インドの寡婦となった女性たち、女性性器切除などを扱ったショートフィルムを8本、国連広報センターからご提供いただいて、期間中、毎日上映します。世界中の女性たちが抱える問題を共有しませんか。

9月3日のオープニングの映画は、イスラム武装勢力タリバンが攻撃するアフガニスタンの小さな村を舞台とした「Inbetween Worlds」です。国際治安支援部隊に入隊したドイツ人兵士イエスパーは両親を失ったアフガニスタン人の兄妹と出会い、軍人としての任務と自分の良心の間で苦悶します。フェオ・アラダグ監督は、実際にアフガニスタンで軍隊と生活をともにして撮影を行ないました。タイトルの「中間世界」には、西洋とイス



ラム圏、人間の義務と良心、アフガニスタンの現在と未来・・・など様々な意味が込められています。世界各国の女性監督からの応募があるショートフィルム・コンペティション部門では、12作品が上映される予定です。昨年は、戦争と反戦を描いたイランのティナ・パクラバン氏がグランプリを受賞しました。「あいち国際女性映画祭は女性の心への扉」との監督のコメントを重く受け止めております。

「架け橋 きこえなかった3.11」(2013年/日本)
「悪魔よ地獄へ帰れ」(原題: Pray the Devil Back to Hell /日本語字幕付き)
(2008年/アメリカ)
「Inbetween Worlds」(2014年/ドイツ)
リーマ・ボウイー、キャロル・ミザーズ(2012年)「祈りよ力となれ リーマ・ボウイー自伝」英治出版



あいち国際女性映画祭

今年で19回目を迎えるこの映画祭は、男女共同参画の視点から様々なテーマの作品を上映し、ゲストトークやシンポジウムを通じて社会のあり方や国際交流について考えていただくことをねらいとしています。

佐藤久美氏プロフィール

あいち国際女性映画祭イベントディレクター。
金城学院大学国際情報学部教授。

名古屋大学大学院博士後期課程修了。博士(学術)。名古屋を発信地とする英文情報誌「アベニューズ」(1985年創刊)編集長・発行人。

NPO法人「愛知善意ガイドネットワーク」副理事長や、NPO法人「アジア車いす交流センター」等の理事を務める。愛知芸術文化センター運営会議委員。2005年の愛知万博では、「フレンドシップ・フィルム・フェスティバル」(21カ国の映画監督が愛知県内の19市町に滞在し、万博時の交流をテーマに記録映画を製作)のプロデューサーを務める。



見どころガイド

映画祭では全部で26本の作品が上映され、13作品については監督たちが来場します。黒澤明監督作品「生きものの記録」上映後に、俳優の香川京子さんと野上照代映画祭運営委員の対談があります。松井久子監督の最新作「何を怖れる フェミニズムを生きる女たち」の上映後には松井監督と、上野千鶴子さん、田中喜美子さんと

のフェミニズムについての鼎談も楽しみです。字幕翻訳家の戸田奈津子さんには、ソフィア・ Coppola監督と父親のフランシス・Coppola監督との思い出などもお話しいただきます。ヒッチコック監督の名作「めまい」の上映と斉藤綾子映画祭コーディネーターの解説も見逃せません。また、今年からは、活躍する女性社員をテーマとする、愛知県内の5企業が制作したショートフィルムも上映いたします。



「生きものの記録」



「何を怖れる フェミニズムを生きる女たち」

あいち国際女性映画祭2014 上映スケジュール

・開場は原則として20分前

■ =ドラマ

■ =ドキュメンタリー

■ =特別企画

■ =トークイベント

		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
9/3 (水)	ウィルホール	1 Inbetween Worlds 10:00~11:45 (Lコード:40301)			2 毎日がアルツハイマー2 関口監督、イギリスへ行く編 13:30~14:30 (Lコード:40302)			3 オルドス警察日記 16:10~18:05 (Lコード:40303)		4 越境 18:50~20:25 (Lコード:40304)		
	大会議室	5 tig☆hug ちぐはぐ 10:00~11:45 (Lコード:40305)						6 世界中の子どもが危ない 15:30~16:55 (Lコード:40306)				
	視聴覚ルーム	企業ショート1回目			国連ショート45分×6回			企業ショート2回目				
9/4 (木)	ウィルホール	7 トランジット 10:00~11:40 (Lコード:40307)			8 空っぽの家 13:20~14:45 (Lコード:40308)			9 放課後ロスト 15:40~17:30 (Lコード:40309)		10 花咲くころ 19:00~20:45 (Lコード:40310)		
	大会議室	11 美しいひと 10:00~12:00 (Lコード:40311)						12 シフト 15:00~16:25 (Lコード:40312)				
	視聴覚ルーム	企業ショート1回目			国連ショート45分×6回			企業ショート2回目				
9/5 (金)	ウィルホール	13 みんな生きている 飼い主のいない猫と暮らして 10:00~11:35 (Lコード:40313)			14 生きものの記録 13:20~15:20 (Lコード:40314)			15 架け橋 きこえなかった3、11 17:00~18:20 (Lコード:40315)		11		
	大会議室	16 悪魔よ地獄へ帰れ 10:00~11:20 (Lコード:40316)			17 トークバック 沈黙を破る女たち 13:40~15:45 (Lコード:40317)					18 ウェイ・ホーム〜息子への想い〜 18:40~20:20 (Lコード:40318)		
	視聴覚ルーム	企業ショート1回目			国連ショート45分×6回			企業ショート2回目				
9/6 (土)	ウィルホール	19 何を怖れる フェミニズムを生きる女たち 10:00~12:05 (Lコード:40319)			20 小さいうち 13:50~16:10 (Lコード:40320)			21 めまい 17:40~19:50 (Lコード:40321)				
	大会議室	22 そばにいるよ!〜自閉症(オティズム)と車椅子の監督〜 10:00~11:20 (Lコード:40322)			23 ショートフィルムコンペティション ミネート作品10本(8月上旬発表) 13:30~18:30 (Lコード:40323)			招待作品 結果発表				
	視聴覚ルーム	企業ショート1回目			国連ショート45分×6回			企業ショート2回目				
9/7 (日)	ウィルホール	24 恋とオンチの方程式 10:00~11:35 (Lコード:40324)			25 ロスト・イン・トランスレーション 13:20~15:05 (Lコード:40325)			26 私は都会派、60歳 16:30~17:40 (Lコード:40326)				
	大会議室	27 ウェイ・ホーム〜息子への想い 10:00~11:40 (Lコード:40327)			28 おとなのががく 13:00~13:55 (Lコード:40328)			戸田奈津子さんトーク「やっぱり、映画はおもしろい!」 15:20~16:20 (Lコード:40329)				
	視聴覚ルーム	企業ショート1回目			国連ショート45分×6回			企業ショート2回目				

団体紹介

このコーナーでは、県内で活躍する団体にスポットを当て、その活動をご紹介します。
今回の団体紹介は「中部ダイバーシティNet」です。

❖ 中部ダイバーシティNet ❖

◆ 設立目的と今までの活動内容について

2007年1月に、中部地域の企業・団体が連携し、ダイバーシティ推進に関する情報やベストプラクティスを共有することにより、人材の多様性を認め尊重する企業風土を醸成することを目的に設立しました（2014年6月1日現在の会員数は、79の企業・団体。（株）スズケン、中部電力（株）、（株）デンソー、豊田通商（株）が幹事会社として運営。）。

具体的な活動の柱は大きく3つあります。1つ目は、「会員企業のダイバーシティ推進担当者向けの勉強会」です。年1、2回、ダイバーシティ推進に関する最近の話題や会員が興味・関心のあるテーマを取り上げ、有識者による講演や先進事例紹介等を行っています。これは、企業間の情報交換の場としても活用されています。2つ目は、「会員企業女性社員向けのキャリア研修」です。年2回程度、中部地域で働く女性の“交流・学びの場”として、参加者同士でネットワークを築きつつ、仕事へのモチベーションアップや自身の成長へつなげる研修を行っています。3つ目は、年1回程度、行政等と連携しながら、



[幹事企業のメンバー]

中部地域にお住まいの方々に対して、ダイバーシティ推進を普及するための講演会を行っています。

◆ 今年度の活動情報について

今年度についても、前記活動を順次、企画・実施していきます。そのうち「会員企業女性社員向けのキャリア研修」では、昨今、育児期の女性の育成強化に対する関心が高まっていることを受け、仕事と育児を両立する女性社員を対象に、両立をしながらキャリアアップしていくための実践的なノウハウ等を得るための研修を企画しています。

◆ 今後の目標や活動の展開について

国が成長戦略の柱である「女性の活躍推進」に向けた取組を加速する中、新たにダイバーシティ推進や女性活躍推進に取り組まれる企業も増えてきております。

今後は、会員企業の状況やニーズ等を把握するため、アンケート調査を実施し、活動内容の充実を図っていく予定です。

こうした活動を通じて、人材の多様性を認め尊重する風土を中部地域に一層広めていきたいと考えています。



[女性社員向けキャリア研修の様子]

幹事企業問い合わせ先：株式会社スズケン	【人材開発部 ダイバーシティ開発室】	TEL：052-950-6301
(50音順) 中部電力株式会社	【人事部 多様な人材活躍支援室】	TEL：050-7771-0931
株式会社デンソー	【DP-ダイバーシティ推進室 企画1課】	TEL：0566-55-5605
豊田通商株式会社	【人事部 ダイバーシティ推進室】	TEL：052-584-8648

女性の活躍促進 わが社の女性管理職紹介コーナー

株式会社 坂角総本舗

当社は、女性の管理職比率の目標を掲げるなど、性別を意識しての取組は行っていませんが、贈答ギフトサービスを生業とする坂角のお客様の大半が女性であるため、そのニーズにお応えするためには、女性の活躍が欠かせないとの考えから、比較的早い時期より、「仕事と家庭の両立支援」の取り組みを進めております。（これが、ファミリーフレンドリー企業として、第一回目に表彰を頂いた由縁だと思っています。）



総務部人事課長
大島 泰子さん

私の信条は、「今何をする事が一番みんなの役に立てるのか」を判断基準として動くことです。目の前にある事柄や人と真摯に向き合う事をずっと大切にしてきました。

「仕事と家庭の両立」と大上段に構えた事はありません。時期により大変なポイントは変化していくものなので、抗わず自然の流れに乗りながら、進んでいければいいと思って過ごしています。

また、声を掛けてもらった事は少し大変かなと思っても、先ずは受けてみる事にしています。やれると言ってくれる、一緒にやりたいと思ってくれる人がいる、という事をプラスに受け止めたいと思っています。

先日、他の食品企業の若手の女性から、自身のライフサイクルと仕事をどうバランスをとりながら進んでいけばいいのか？という相談を受けたのをきっかけに、同じような状況の女性が集まって話す機会を設けました。そうやってつながっていく事で頑張れる気持ちが膨らみます。今自分にできる事は、そんな事かとも思っています。

株式会社 中京銀行 『中京銀行初の女性支店長を3名登用』

当行では、これまでも2012年6月に社外監査役として女性役員を登用したほか、女性行員を積極的に管理職ポストに登用してきました。昨今、銀行業務においては投資信託、保険といった資産運用商品のニーズの高まりなどにより個人営業の重要性が高まってきております。また、ご来店いただくお客さまの多くが女性であることから、益々、女性ならではの感性やアイデアの活用が重要となっており、2014年5月、3つの支店に当行初の女性支店長を登用しました。今後も女性が活躍できる場を更に広げていくことで、能力開発、キャリア意識の向上を図りたいと考えております。

「好奇心を持ち続けること」



桔梗が丘支店長
森本 葉子さん

仕事、人、他の業種など様々なことに、好奇心や関心を持つことが大切だと思います。また、探究心を忘れず今よりも少し背伸びした職務にチャレンジする勇気が、キャリアアップへ繋がっていくと思います。

「常に向上心を持つこと」



桶狭間支店長
福田しのぶさん

一日に一つは新しいことを覚えていこうという気持ちで、常に向上心を持ち、前向きに仕事に取り組むことが大切だと思います。その毎日の積み重ねが「今」に繋がったと思います。

「目標は口に出して公言し、必ずやり遂げる」



鳴子支店長
中川里奈さん

走り続けることが辛くて立ち止まったり、逃げ出したくなっても、前を向いて進む勇気、あきらめない心を持ち続けることをチームのみんなと共に学んだことで、今の私があると思います。

● 次世代の女性管理職養成セミナー・働く女性のキャリアアップ&交流ビュッフェ ●

愛知県は、「女性が元気に働き続けられる愛知」の実現に向け、「あいち女性の活躍促進プロジェクト」を推進しています。そのプロジェクト事業の一環として、「次世代の女性管理職養成セミナー」及び「働く女性のキャリアアップ&交流ビュッフェ」を開催します。

「次世代の女性管理職養成セミナー」

- コース** 3コース各5日間
名古屋／木曜日コース（10/2、16、11/6、20、2/12）
／土曜日コース（9/27、10/4、18、25、12/6）
岡崎／木曜日コース（12/4、11、1/15、22、2/12）
- 会場** 名古屋会場（ウィルあいち）、
岡崎会場（愛知県西三河総合庁舎）
- 対象** 県内企業等で働く中堅女性社員
（企業から推薦を受けた方）各回20名
- 問い合わせ先** 愛知県県民生活部男女共同参画推進課
電話 052-954-6657

「働く女性のキャリアアップ&交流ビュッフェ」

- 企業の第一線で活躍している女性ゲストからアドバイスやエールをいただくミニセミナーと軽食を取りながらの交流会
- 日程** 9月12日（金）、10月10日（金）、11月7日（金）、
12月6日（土）、平成27年2月12日（木）※複数回の参加可
- 対象** 県内企業等で働く女性管理職及び一般女性社員
（企業から推薦を受けた方）各回80名
- 会場** ウィルあいち
- 問い合わせ先** （公財）あいち男女共同参画財団（事務局）
電話 052-962-2512

情報ライブラリー-Book Cafe

今知りたい、今読みたい! 本 ~もう一度、働く! ~

Book Cafeでは、「今知りたい・読みたい! 本」を紹介します。今回のメニューは「もう一度、働く!」です。出産・育児などで仕事を離れた女性の復帰を後押ししようと、5月に「あいち子育て女性再就職サポートセンター」が開設されました。もう一度働くことを考えたいあなたに、きっかけになる図書を紹介します。

きっかけづくりに読みたい

『ママ、今日からパートに出ます! 15年ぶりの再就職コミックエッセイ』

野原広子著 (KADOKAWA)



働きたい! だけどもぐさたすぎて...? 出産退職して15年の鈴木ユリコ40歳。家計と子どもの塾代のため、再び働きに出ることに。再就職をシミュレーションできるコミックエッセイで元氣と勇気をもらおう。

再就職に活かそう

『イザ再就職! 熱さこそ就活成功のカギ』

坂巻美和子、辻俊行著 (ブレイン)



従来のマニュアル本とは一線を画し、ハローワークを中心に就活の現場から見た技術的なノウハウに加えて、心のあり方にホットな視線をあてる。目先の失敗にくじけない「真の就活力」を身につけよう。

『54歳のハローワーク+アラウンド定年の就活ハンドブック 負けない、折れない50代女子の仕事探し術』

吉川紀子、竹内康代著 (集英社)

アラウンド定年でも自分らしく生きるチャンスはある! 会社の破綻で早期退職した54歳女子の再就職はどうなる? キャリアカウンセラーを訪れる50代女子の就活実例、勝ち残るための実践マニュアルも役立つ。



問い合わせ先/ウィルあいち情報ライブラリー 電話 052-962-2510

ウィルあいちフェスタを開催します

開催日は、11月15日(土)の午前9時から午後4時30分までです。

当日は、さまざまな団体が、趣向を凝らした企画を館内で展開。楽しさ満載です。

問い合わせ先/公益財団法人あいち男女共同参画財団 総務情報課

電話 052-962-2505 FAX 052-962-2477

『妻が再就職するとき セカンド・チャンス社会へ』

大沢真知子、鈴木陽子著 (NTT出版)

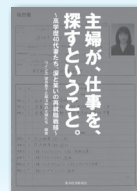
いま、再び社会復帰を望む妻たちの声が高まり、女性が妻、母、そして職業人である社会の実現へ向けて、再就職支援の輪が広がり始めている。多くのインタビューや事例をもとに、人生を自分でデザインする女性を応援する。



『主婦が、仕事を、探すということ。 高学歴40代妻たち、涙と笑いの再就職戦線』

ウインズ望月恭子と就活中の主婦たち編著 (東洋経済新報社)

バブル時代にOLだった主婦の桃子とりんこが、教育費を稼ぐためパート探しを始めるが、現実は甘くない...。ミドルエイジ女性の転職・再就職を支援するプロの本音アドバイス、主婦のリアルボイスが満載。



『資格をお金に換える方法』

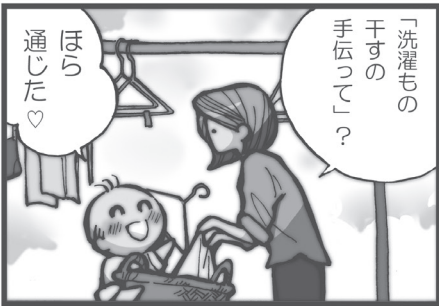
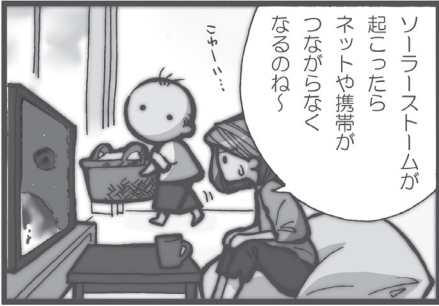
高村祐規子著 (中経出版)

多くの女性に仕事やお金、人生設計のアドバイスをしてきたキャリアコンサルタントが、「資格をお金に換える」ための考え方やコツを、豊富な事例を交えながら紹介。



ウィル おじさん

絵:ナナ



編集後記

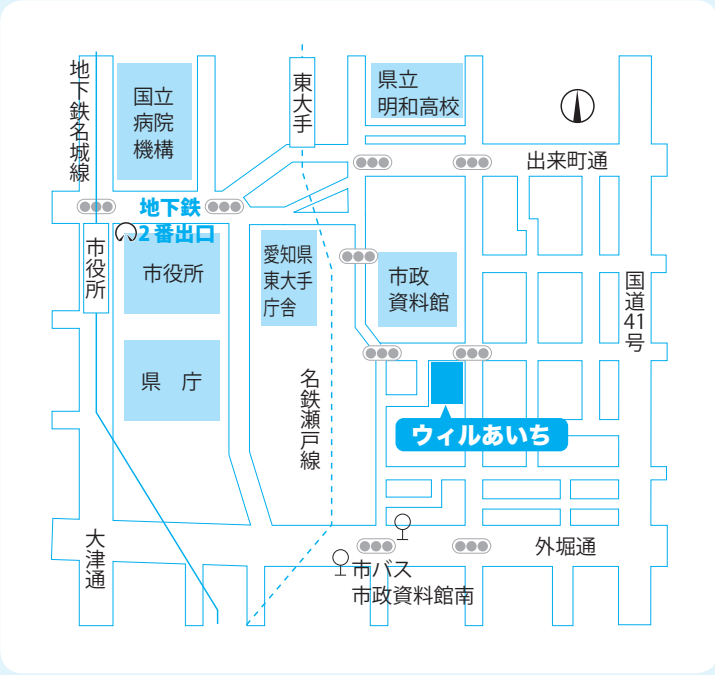
今回の「ウィルプラス」はいかがでしたか？
 9月3日から9月7日まで毎年恒例の映画祭が開催されます。巻頭寄稿は今年度からイベントディレクターをお願いしている佐藤久美さんです。ご意見ご感想がありましたら(公財)あいち男女共同参画財団企画協働課までお寄せください。

愛知県女性総合センター (ウィルあいち) のご案内

- 開館時間** 9:00 ~ 21:00
 ■情報ライブラリー利用時間 9:00 ~ 19:00
- 休館日** 年末年始 (12月29日~1月3日)、施設点検日 (年10回程度)
 ■情報ライブラリー休業日
 上記の他、毎週月曜日 (祝日の場合は翌日も休業)、
 祝日 (土日は除く)、整理期間
- 所在地** 〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地
- 問合せ先** <http://www.will.pref.aichi.jp/>
 ■施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ
 (ホール・会議室・宿泊室)
 電話 **052-962-2511**
 ■情報ライブラリー
 電話 **052-962-2510**

[交通のご案内]

- 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口東へ 徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ 徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車東へ 徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車北へ 徒歩約5分
- 駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。
 (駐車場有料)



ウィルプラス No.80 2014

編集・発行	公益財団法人あいち男女共同参画財団
住所	〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地 (愛知県女性総合センター内)
電話	052-962-2512 (企画協働課)
F A X	052-962-2477
財団 H P	http://www.aichi-dks.or.jp
発行	平成26年7月 (年3回/次号: 26年12月発行予定)